

天王寺区 民間事業者を活用した小・中学生学習支援事業

企画提案書 記載要領

企画提案書の作成にあたっては、次の各項目について記載するほか、協定書及び協定細則の内容を踏まえたものとする

① 本事業を実施するにあたっての基本的考え方

- ・提案者の経験や専門的な知識・ノウハウを活用した工夫点等を具体的に示すこと。

② 基本的な考え方を実現するための具体的な方策

ア 授業内容

・授業内容

各学年・各児童生徒の習熟度に応じた対応等について具体的に示すこと。また、授業科目は国語、数学（小学生は算数）、英語を基本とし、必要に応じて受講生の学力向上に効果的な授業科目について示すこと。

・教材の選定

使用する教材の種類・内容について具体的に示すこと。

・講師及び授業の体制

講師の資格・確保方法、講師に対する研修、講師への研修・服務指導について具体的に示すこと。講師 1 名あたりの受講生の人数、各実施場所における定員について具体的に示すこと。

・宿題等授業以外での学習指導

宿題等授業以外にかかる学習指導方法について具体的に示すこと。

イ 実施スケジュール

授業時間、年間スケジュール等について具体的に示すこと。

③ 事業実施体制

ア 実施体制

本事業の実施体制・従事者数・勤務形態等を示すこと。

イ 個人情報の保護及び管理

事業を実施するうえでの個人情報保護対策を示すこと。

（マニュアル等があれば添付してください）

ウ 安全管理及び緊急時の対応

事業を実施するうえでの安全管理及び緊急時の対応を具体的に示すこと。

（マニュアル等があれば添付してください）

④ 同種・類似事業の取組実績等

ア 講師による小・中学生を対象とした課外学習又はそれに類する事業の実績
(当区で実施した事業は除くこと)

イ 専門性・得意とする分野、並びにその活用及び効果

⑤ 収支計画

- ・別紙「収支計画書」により、事業を実施するにあたって必要な経費及び収入の内訳を示すこと。
- ・各項目で積算根拠を明確にし、追加の説明が必要な場合、欄の追加や別紙を添付すること。
- ・収支計画書中の「差引①－②」は、0円になるようにすること。

収支計画書

事業を実施するにあたっての収支計画

(内訳)

費 目	金 額	内訳・積算根拠等
支 出 計 ①	円	
人件費	円	
教材費	円	
消耗品費	円	
その他 ()	円	
消 費 税 額	円	
収 入 計 ②	円	
収入 (受講料)	円	
収入 (その他)	円	
差 引 (①－②)	円	

- ・事業を実施するにあたって必要な経費（人件費、教材費、消耗品費、通信費、交通費、保険料等）及び収入の内訳を示すこと。
- ・各項目で積算根拠を明確にし、追加の説明が必要な場合、欄の追加や別紙を添付すること。